

キャラクター名
千代坂 万里 (ちよざか ばんり)

プレイヤー名

シンドローム	パロール オルクス		ワークス	何でも屋	カヴァー	自称探偵中学生
	オプション		年齢	肉体13 (実年齢33)	性別	男
覚醒	死	衝動	自傷	初期侵食率	34	%
出自	名家の生まれ	経験	死と再生	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	1	0			1	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	3	0	0			3	戦闘移動	12
社会	3	0	0			3	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	6		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
カジュアル	
携帯電話	
コネ: UGN幹部	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 情報屋	
コネ: 手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
古代種	P	N		
記憶の中の誰か	P 幸福感	N 隔意		
霧谷雄吾	P 信頼	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンダクト	1	10	イニシ	至近	単体	自動	Dロイス	
効果: 1シナリオ1回、未行動の対象をイニシ時に行動させる								
孤独の魔眼	2	4	オート	視界	-	自動	-	
効果: 1シナリオLV回、範囲攻撃を単体(自身)に変更								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 1シナリオ1回、判定失敗させる								
領域の盾	2	4	オート	至近	単体	自動	-	
効果: 1シーンLV回、他人に"リンク"させる、対象は行動済みにならない、								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 1シナリオLV回、判定ダイスの目を一つ10に変更								
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 1ラウンド1回、ダメージ[LV+1]D10、自身対象外								
世界樹の葉	1	5	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 1シナリオLV回、戦闘不能回復(HP1)、対象の侵蝕率+5上昇								
メモリー: 探偵事務所手伝いの思い出	1							
効果: P: 幸福感								
リセット	1	3	オート	至近	自身	自動	Dロイス	
効果: 1シーン1回、重圧時使用可、バッドステータス全て回復								
地獄耳	1							
効果: 情報色々聞こえる、必要な場合<RC>判定								
猫の道	1							
効果: 近道歩ける、必要な場合<RC>判定								

【基本設定】
 UGNに協力している自称探偵中学生イリーガル
 見た目は中学生に見えるが実際の年齢は33歳、話すときにべらんめえ口調が混じる時がある
 性格は飄々としていてつかみどころがない、気になることには首を突っ込みたくなるお節介気質
 オーヴァードに覚醒した際に黒髪から白髪になってしまったこと13歳から身体が成長しなくなったことが主に変わった所
 13歳の見た目に白髪は目立つため普段はフードを深々とかぶっている
 放浪しているときに一時期働いていた探偵事務所の影響で、名乗る時に自称探偵と言うことがある
 覚醒した際に記憶が一部欠落している、戦闘時にも使用している思い出の一品の古いキセルは誰から貰ったものだが未だに思い出せていない
 なお、キセルは持っているだけでタバコは吸っていない

【過去設定】
 20年ほど前のレネゲイドウィルス拡散された時期に家族旅行に行った際、運悪く事故にあい意識不明の重体に陥ったがただ一人生還した
 だが、千代坂家の資産が目くらんだ親戚たちが、世間的に万里は両親ともども死んだことにされていることに情報を改ざんしたため、家にいられなくなった万里は放浪を余儀なくされる
 万里がオーヴァードに覚醒した当時はUGNすらない時代だったため、自身が普通の一般人からどう変わったのかもわからないまま徒歩で色々なところを放浪していた
 数年後、UGNが設立された頃に偶然戦闘中のUGN職員がはったワーディングの中を闊歩していたところを保護される
 色々あって今現在も放浪しているが、UGNからの救援要請があったら手伝ったり、その街で怪しいことが起こっていたりするとすぐに首を突っ込む

【その他設定】
 戦闘時はキセルから、オルクスの因子やパロールの魔眼を煙に変換し振りまいて支援していくスタイル
 またはキセルをヒュッと振ったり指をクイッとやったりして妨害とか他者にカバリングしてもらったりしている